

交付図書の訂正について

令和6年11月8日付けで入札公告を行った「(工事名) 道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、当社ホームページ掲載の入札公告についても、同日付で訂正したものに改めておりますので、再度、入札公告をご確認ください。

令和7年5月28日

契約責任者

東日本高速道路株式会社北海道支社

支社長 堀 圭 一

【訂正図書】

- ・09_【金抜設計書】道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事
- ・10_【特記仕様書】道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事
- ・15_【設計図】道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事
- ・18_【設計図】道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください

正 誤 表

工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

対象

誤

金抜設計書

| 番号 | 項目番号 | 項 目 | 数量 | 単位 | 単 価 | 金 額 | 摘 要 |
|----|------------|--|--------|----------------|-----|-----|------|
| 25 | 13 - (4) | アスファルト混谷物 アスファルトコンクリート表層工 (t = 4 c m) | 4,253 | m ² | | | 見積対象 |
| 26 | 13 - (16) | 床版防水工 床版防水工 A | 4,253 | m ² | | | |
| 27 | 15 - (8) | 中央分離帯転落防止網 中央分離帯転落防止網 | 202 | m ² | | | |
| 28 | 特 - (4) | 中央分離帯転落防止網 中央分離帯転落防止板 | 23 | m ² | | | |
| 29 | 特 - (5) | プレキャスト製コンクリート防護柵工 A | 635 | m | | | |
| 30 | 特 - (5) | プレキャスト製コンクリート防護柵工 B | 216 | m | | | |
| 31 | 17 - (2) | 塗替塗装 塗替塗装 (一般部) c - 3 - (1) W | 12,387 | m ² | | | |
| 32 | 17 - (2) | 塗替塗装 塗替塗装 (特殊部) g - 3 - (1) W | 874 | m ² | | | |
| 33 | 17 - (2) | 塗替塗装 曲面加工 (R 面取り) | 15,102 | m | | | |
| 34 | 17 - (31) | はく落防止対策工 A | 166 | m ² | | | |
| 35 | 17 - (32) | 表面保護工 コンクリート表面被覆工 | 102 | m ² | | | |
| 36 | 特 - (6) | 飛雪防止柵工 飛雪防止柵工 | 89 | m | | | |

— 頁

[illegible]

工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

対象

金抜設計書

正

| 番号 | 項目番号 | 項 目 | 数量 | 単位 | 単 価 | 金 額 | 摘 要 |
|----|------------|--|--------|----------------|-----|-----|------|
| 25 | 13 - (4) | アスファルト混合物 アスファルトコンクリート表層工 (t = 4 c m) | 4,253 | m ² | | | 見積対象 |
| 26 | 13 - (16) | 床版防水工 床版防水工 A | 4,253 | m ² | | | |
| 27 | 15 - (8) | 中央分離帯転落防止網 中央分離帯転落防止網 | 202 | m ² | | | |
| 28 | 特 - (4) | 中央分離帯転落防止網 中央分離帯転落防止板 | 23 | m ² | | | |
| 29 | 特 - (5) | プレキャスト製コンクリート防護柵工 A | 635 | m | | | |
| 30 | 特 - (5) | プレキャスト製コンクリート防護柵工 B | 216 | m | | | |
| 31 | 17 - (2) | 塗替塗装 塗替塗装 (一般部) c - 3 - (1) W | 12,387 | m ² | | | |
| 32 | 17 - (2) | 塗替塗装 塗替塗装 (特殊部) g - 3 - (1) W | 874 | m ² | | | |
| 33 | 17 - (2) | 塗替塗装 曲面加工 (R面取り) | 15,102 | m | | | |
| 34 | 17 - (31) | はく落防止対策工 A | 157 | m ² | | | |
| 35 | 17 - (32) | 表面保護工 コンクリート表面被覆工 | 102 | m ² | | | |
| 36 | 特 - (6) | 飛雪防止柵工 飛雪防止柵工 | 89 | m | | | |

頁

正 誤 表

工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

対象

特記仕様書

7-3

誤

なお、記載している期間は現時点での予定であり、詳細については別途監督員から指示するものとする。

7-3 作業時間

床版取替等については、日中作業で行うことを基本とするが、錦多峰川橋の床版取替工における撤去・架設については昼夜作業を問わない。やむを得ず作業を行う必要がある場合、受注者は理由を付した夜間作業確認願を書面にて監督員に提出し、その確認を得なければならない。監督員は提出された夜間作業確認願の内容を確認後、その結果を書面にて通知するものとする。

7-4 昼夜間連続作業

対面通行規制（昼夜間連続作業と指定した項目）に関連する作業については、共通仕様書 1－1 3 の規定にかかわらず、昼夜間連続にて作業を行うことができるものとする。

7-5 交通規制可能時間

下表に示す項目の施工に伴う交通規制可能時間は表中に示す時間内とする。なお、監督員の指示により規制開始の延期又は途中で規制解除（工事中止）を行うことがある。また、受注者は、交通規制による著しい渋滞若しくは、そのおそれがある場合や、交通の危険及び異常気象時には、監督員の指示により、一時規制を解除（工事中止）する措置を講じなければならない。これらの措置に要する費用は、監督員と受注者で協議し定めるものとする。

| 番号 | 工事内容 | 上下線 | 施工区間 | 交通規制可能時間 | 摘要 |
|----|--|-----|-------------------------|--|------------------------|
| 1 | 中央分離帯（新設及び既設渡り線部）の改良対面通行規制（昼夜連続）のための準備作業及び事後作業（車線分離標、路面標示、仮設防護柵の設置及び撤去等） | 上下線 | 白老 I C ～ 苫小牧東 I C | 本特記仕様書 7-6 に示す表中（番号 1、3、4、6、7、9、10、12）のとおり | |
| 2 | 床版取替工、伸縮装置、舗装工、交通安全施設工等 | 上下線 | | 本特記仕様書 7-6 に示す表中（番号 2、5、8、11）のとおり | |
| 3 | 事前調査工、試掘工、管路工他 | 上下線 | 白老 I C ～ 苫小牧東 I C | 7：00 ～ 19：00 | 路肩移動規制 路肩規制 車線規制 |

7-6 連続規制による工事予定

連続規制による工事の予定時期は下表に示すとおりとする。なお、対面通行規制の開口部の位置、幅員、標識、期間等について関係機関と協議中であり、変更が生じる場合は別途監督員から指示するものとし、これに要する費用は、監督員と受注者で協議し定めるものとする。

6

正

なお、記載している期間は現時点での予定であり、詳細については別途監督員から指示するものとする。

7-3 作業時間

床版取替等については、日中作業で行うことを基本とするが、錦多峰川橋の床版取替工における撤去・架設については昼夜作業を想定している。やむを得ず作業時間を変更する事由が生じた場合は、監督員と受注者で協議し定めるものとする。

7-4 昼夜間連続作業

対面通行規制（昼夜間連続作業と指定した項目）に関連する作業については、共通仕様書 1－1 3 の規定にかかわらず、昼夜間連続にて作業を行うことができるものとする。

7-5 交通規制可能時間

下表に示す項目の施工に伴う交通規制可能時間は表中に示す時間内とする。なお、監督員の指示により規制開始の延期又は途中で規制解除（工事中止）を行うことがある。また、受注者は、交通規制による著しい渋滞若しくは、そのおそれがある場合や、交通の危険及び異常気象時には、監督員の指示により、一時規制を解除（工事中止）する措置を講じなければならない。これらの措置に要する費用は、監督員と受注者で協議し定めるものとする。

| 番号 | 工事内容 | 上下線 | 施工区間 | 交通規制可能時間 | 摘要 |
|----|--|-----|-------------------------|--|------------------------|
| 1 | 中央分離帯（新設及び既設渡り線部）の改良対面通行規制（昼夜連続）のための準備作業及び事後作業（車線分離標、路面標示、仮設防護柵の設置及び撤去等） | 上下線 | 白老 I C ～ 苫小牧東 I C | 本特記仕様書 7-6 に示す表中（番号 1、3、4、6、7、9、10、12）のとおり | |
| 2 | 床版取替工、伸縮装置、舗装工、交通安全施設工等 | 上下線 | | 本特記仕様書 7-6 に示す表中（番号 2、5、8、11）のとおり | |
| 3 | 事前調査工、試掘工、管路工他 | 上下線 | 白老 I C ～ 苫小牧東 I C | 7：00 ～ 19：00 | 路肩移動規制 路肩規制 車線規制 |

7-6 連続規制による工事予定

連続規制による工事の予定時期は下表に示すとおりとする。なお、対面通行規制の開口部の位置、幅員、標識、期間等について関係機関と協議中であり、変更が生じる場合は別途監督員から指示するものとし、これに要する費用は、監督員と受注者で協議し定めるものとする。

6

正 誤 表

工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

対象

特記仕様書

17-2

誤

再生資源利用計画書等の様式は共通仕様書の規定にかかわらず建設副産物情報交換システム（以下「COBRIS」という。）によるものとし、COBRIS登録に要する費用は受注者の負担とする。

ただし、やむを得ない事由によりCOBRISの使用ができないと監督員が認めた場合は、国土交通省のリサイクルホームページの建設リサイクル報告様式によることができるものとする。

17-2 建設副産物の活用等

(1) 共通仕様書1-28の規定に基づき指定する建設副産物の取扱いは、下表のとおりとする。

| 建設副産物 | 発生場所 | 数量 | 活用方法等 |
|-----------------------------------|----------------------------------|--------------------|-------------------------|
| アスファルトコンクリート塊【切削廃材】 | ・橋面舗装 ・土工摺り付け部舗装 ・中央分離帯渡り線 | 約600m ³ | 中間処理施設へ運搬（有償） |
| アスファルトコンクリート塊【床版防水材（シート系）を含む切削廃材】 | ・橋面舗装 | 約60m ³ | 最終処分場へ搬出（有償） |
| コンクリート塊（有筋） | ・床版及び地覆 ・壁高欄 ・伸縮装置後打ち部 | 約3,400t | 撤去材置場で小割し、中間処理施設へ運搬（有償） |
| コンクリート塊（無筋） | ・コンクリートシーラ（中央分離帯渡り線） | 約20t | 中間処理施設へ運搬（有償） |
| ケレンかす・研削材 | ・鋼鈑桁の塗替塗装 | — | 特別管理廃棄物 |
| 廃塗膜 | ・鋼鈑桁の塗替塗装 | — | 特別管理廃棄物 |
| 建設汚泥（沈殿物） | ・床版及び壁高欄 | — | 特別管理廃棄物 |

(2) 再資源化（最終処分）をする施設の名称及び所在地

| 建設副産物 | 施設の名称 | 所在地 | 受入条件 |
|-----------------------------------|---------|---------|---|
| アスファルトコンクリート塊【切削廃材】 | 日本道路㈱ | 苫小牧市晴海町 | 受入曜日：月～土（第2、4土曜は休） 受入時間：8:00～17:00 |
| アスファルトコンクリート塊【床版防水材（シート系）を含む切削廃材】 | ㈱アビーロード | 白老町字竹浦 | 受入曜日：月～土（第2土曜は休） 受入時間：7:30～17:00 |
| コンクリート塊（有筋） | 越智建設㈱ | 苫小牧市沼ノ端 | 受入曜日：月～土（第2、4土曜は休） 受入時間：8:00～17:00 小割条件：ダンプトラックに積める程度 |

19

正

再生資源利用計画書等の様式は共通仕様書の規定にかかわらず建設副産物情報交換システム（以下「COBRIS」という。）によるものとし、COBRIS登録に要する費用は受注者の負担とする。

ただし、やむを得ない事由によりCOBRISの使用ができないと監督員が認めた場合は、国土交通省のリサイクルホームページの建設リサイクル報告様式によることができるものとする。

17-2 建設副産物の活用等

(1) 共通仕様書1-28の規定に基づき指定する建設副産物の取扱いは、下表のとおりとする。

| 建設副産物 | 発生場所 | 数量 | 活用方法等 |
|-----------------------------------|----------------------------------|--------------------|-------------------|
| アスファルトコンクリート塊【切削廃材】 | ・橋面舗装 ・土工摺り付け部舗装 ・中央分離帯渡り線 | 約600m ³ | 中間処理施設へ運搬（有償） |
| アスファルトコンクリート塊【床版防水材（シート系）を含む切削廃材】 | ・橋面舗装 | 約60m ³ | 最終処分場へ搬出（有償） |
| コンクリート塊（有筋） | ・床版及び地覆 ・壁高欄 ・伸縮装置後打ち部 | 約3,400t | 小割し、中間処理施設へ運搬（有償） |
| コンクリート塊（無筋） | ・コンクリートシーラ（中央分離帯渡り線） | 約20t | 中間処理施設へ運搬（有償） |
| ケレンかす・研削材 | ・鋼鈑桁の塗替塗装 | — | 特別管理廃棄物 |
| 廃塗膜 | ・鋼鈑桁の塗替塗装 | — | 特別管理廃棄物 |
| 建設汚泥（沈殿物） | ・床版及び壁高欄 | — | 特別管理廃棄物 |

(2) 再資源化（最終処分）をする施設の名称及び所在地

| 建設副産物 | 施設の名称 | 所在地 | 受入条件 |
|-----------------------------------|---------|---------|---|
| アスファルトコンクリート塊【切削廃材】 | 日本道路㈱ | 苫小牧市晴海町 | 受入曜日：月～土（第2、4土曜は休） 受入時間：8:00～17:00 |
| アスファルトコンクリート塊【床版防水材（シート系）を含む切削廃材】 | ㈱アビーロード | 白老町字竹浦 | 受入曜日：月～土（第2土曜は休） 受入時間：7:30～17:00 |
| コンクリート塊（有筋） | 越智建設㈱ | 苫小牧市沼ノ端 | 受入曜日：月～土（第2、4土曜は休） 受入時間：8:00～17:00 小割条件：ダンプトラックに積める程度 |

19

正 誤 表

工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

| 対象 | 誤 | 正 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|---|------|------|----------------|-------|--|----------------|-------|---|-----------------|-------|---|-----------------|-------|---|--|--------|------|------|----------------|-------|---|---------------|-------|--|-----------------|-------|--|-----------------|-------|--|
| 特記仕様書 25-3-2 | <div>プレキャストP C床版の製作A 1 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作A 2 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作A 3 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作B 1 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作B 2 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作B 3 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作B 4 枚</div> <div>プレキャストP C床版の架設A 枚</div> <div>プレキャストP C床版の架設B 枚</div> <div>2 5-3 既設床版撤去工</div> <div>2 5-3-1 定義 既設床版撤去工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、既設床版及び地覆、壁高欄、伸縮装置等を撤去し処分するものをいう。</div> <div>2 5-3-2 種別 既設床版撤去工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</div> <table><tr><th>単価表の項目</th><th>施工箇所</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>既設床版撤去工 床版A</td><td>錦多峰川橋</td><td>①既設床版を昼夜間で撤去し、ブロック毎の切断、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（6 4 試料）</td></tr><tr><td>既設床版撤去工 床版B</td><td>苫小牧川橋</td><td>①既設床版をブロック毎に切断し、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（3 2 試料）</td></tr><tr><td>既設床版撤去工 壁高欄A</td><td>錦多峰川橋</td><td>既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。</td></tr><tr><td>既設床版撤去工 壁高欄B</td><td>苫小牧川橋</td><td>既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。</td></tr></table> <div>27</div> | 単価表の項目 | 施工箇所 | 区分内容 | 既設床版撤去工 床版A | 錦多峰川橋 | ①既設床版を昼夜間で撤去し、ブロック毎の切断、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（6 4 試料） | 既設床版撤去工 床版B | 苫小牧川橋 | ①既設床版をブロック毎に切断し、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（3 2 試料） | 既設床版撤去工 壁高欄A | 錦多峰川橋 | 既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。 | 既設床版撤去工 壁高欄B | 苫小牧川橋 | 既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。 | <div>プレキャストP C床版の製作A 1 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作A 2 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作A 3 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作B 1 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作B 2 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作B 3 枚</div> <div>プレキャストP C床版の製作B 4 枚</div> <div>プレキャストP C床版の架設A 枚</div> <div>プレキャストP C床版の架設B 枚</div> <div>2 5-3 既設床版撤去工</div> <div>2 5-3-1 定義 既設床版撤去工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、既設床版及び地覆、壁高欄、伸縮装置等を撤去し処分するものをいう。</div> <div>2 5-3-2 種別 既設床版撤去工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</div> <table><tr><th>単価表の項目</th><th>施工箇所</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>既設床版撤去工 床版A</td><td>錦多峰川橋</td><td>①既設床版を昼夜間で撤去し、ブロック毎の切断、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（6 4 試料）</td></tr><tr><td>設床版撤去工 床版B</td><td>苫小牧川橋</td><td>①既設床版をブロック毎に切断し、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（3 2 試料）</td></tr><tr><td>既設床版撤去工 壁高欄A</td><td>錦多峰川橋</td><td>既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。</td></tr><tr><td>既設床版撤去工 壁高欄B</td><td>苫小牧川橋</td><td>既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。</td></tr></table> <div>27</div> | 単価表の項目 | 施工箇所 | 区分内容 | 既設床版撤去工 床版A | 錦多峰川橋 | ①既設床版を昼夜間で撤去し、ブロック毎の切断、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（6 4 試料） | 設床版撤去工 床版B | 苫小牧川橋 | ①既設床版をブロック毎に切断し、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（3 2 試料） | 既設床版撤去工 壁高欄A | 錦多峰川橋 | 既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。 | 既設床版撤去工 壁高欄B | 苫小牧川橋 | 既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。 |
| 単価表の項目 | 施工箇所 | 区分内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 既設床版撤去工 床版A | 錦多峰川橋 | ①既設床版を昼夜間で撤去し、ブロック毎の切断、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（6 4 試料） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 既設床版撤去工 床版B | 苫小牧川橋 | ①既設床版をブロック毎に切断し、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（3 2 試料） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 既設床版撤去工 壁高欄A | 錦多峰川橋 | 既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 既設床版撤去工 壁高欄B | 苫小牧川橋 | 既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、再資源化施設まで運搬し処分するもの。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 単価表の項目 | 施工箇所 | 区分内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 既設床版撤去工 床版A | 錦多峰川橋 | ①既設床版を昼夜間で撤去し、ブロック毎の切断、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（6 4 試料） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設床版撤去工 床版B | 苫小牧川橋 | ①既設床版をブロック毎に切断し、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。 ②既設伸縮装置（あと打ちコンクリート含む）の撤去を行うもの。 ③既設床版撤去のためにコア削孔したものを流用し、床版上面及び下面から第一鉄筋付近で厚さ2 0 mm程度を粉砕し、塩分調査用の試料を作成するもの。なお流用するコアは各径間で8箇所を選定し、監督員に選定箇所の確認を得るものとする。（3 2 試料） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 既設床版撤去工 壁高欄A | 錦多峰川橋 | 既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 既設床版撤去工 壁高欄B | 苫小牧川橋 | 既設壁高欄（地覆部含む）コンクリートをブロック毎に切断し、積込み、小割したものを再資源化施設まで運搬し処分するもの。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

正 誤 表

工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

対象

特記仕様書
28-1

【雑工事費】

| 割掛対象表の項目名称 | 工事の内容 |
|------------|---|
| 橋面養生費 | 場所打ち床版及び間詰め部コンクリート打設後の養生に要する費用をいう。 |
| 安全性向上費 | 床版撤去・架設時における高速道路の利用者に対する安全性向上に要する費用をいう。 |

2 8 . 補足事項

2 8-1 設計図書の変更及び追加について

次に示す作業については、現在関係機関と協議中であり、関連する工事の設計内容を変更又は追加する可能性があるため、受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者で協議し定めるものとする。

(1) 快適トイレを導入可能な場合は、仕様、費用について監督員と協議すること

(2) 塗替塗装面積及び塗膜除去方法の変更

(3) 下部工検査路の撤去再設置の追加

(4) 詳細設計に基づく変更及び追加

(5) 光通信ケーブル等の近接作業に伴う試掘及び防護工等の追加

(6) 関係機関との協議に伴う渡り線、工事用出入口の追加及び変更

(7) 中央分離帯の舗装構成の確認に伴う試掘の追加

(8) 錦多峰川橋における仮設段差防止構造の追加

(9) 主桁等の損傷調査及び補修の追加

2 8-2 工事記録情報の作成及び提出について

受注者は、共通仕様書 1－5 1－2 「工事記録情報」の規定に従って、「工事記録収集システム」へデータ入力完了後、「工事記録情報完了届」をしゅん功届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出し、その後入力データの照査を受け、「工事記録情報チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。また、照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。

工事記録収集システムに関する問い合わせ先は、別途監督員より通知する。

2 8-3 車両制限令を超える車両の運行に関する通行許可の確認結果の提出

受注者は、共通仕様書 1－6 2 における確認については、許可証の原本やオンライン申請においてはダウンロードした電子ファイルデータで確実に確認し、その確認結果を監督員に提出するものとする。

2 8-4 緊急時の協力業務

本工事期間中に北広島管理事務所管内の高速道路において、災害等が発生した場合は、監督員の指

誤

31

正

【雑工事費】

| 割掛対象表の項目名称 | 工事の内容 |
|------------|---|
| 橋面養生費 | 場所打ち床版及び間詰め部コンクリート打設後の養生に要する費用をいう。 |
| 安全性向上費 | 床版撤去・架設時における高速道路の利用者に対する安全性向上に要する費用をいう。 |

2 8 . 補足事項

2 8-1 設計図書の変更及び追加について

次に示す作業については、現在関係機関と協議中であり、関連する工事の設計内容を変更又は追加する可能性があるため、受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者で協議し定めるものとする。

(1) 快適トイレを導入可能な場合は、仕様、費用について監督員と協議すること

(2) 塗替塗装面積及び塗膜除去方法の変更

(3) 下部工検査路の撤去再設置の追加

(4) 詳細設計に基づく変更及び追加

(5) 光通信ケーブル等の近接作業に伴う試掘及び防護工等の追加

(6) 関係機関との協議に伴う渡り線、工事用出入口の追加及び変更

(7) 中央分離帯の舗装構成の確認に伴う試掘の追加

(8) 錦多峰川橋における仮設段差防止構造の追加

(9) 主桁等の損傷調査及び補修の追加

(1 0) 撤去で発生した既設伸縮装置等の売却処分

2 8-2 工事記録情報の作成及び提出について

受注者は、共通仕様書 1－5 1－2 「工事記録情報」の規定に従って、「工事記録収集システム」へデータ入力完了後、「工事記録情報完了届」をしゅん功届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出し、その後入力データの照査を受け、「工事記録情報チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。また、照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。

工事記録収集システムに関する問い合わせ先は、別途監督員より通知する。

2 8-3 車両制限令を超える車両の運行に関する通行許可の確認結果の提出

受注者は、共通仕様書 1－6 2 における確認については、許可証の原本やオンライン申請においてはダウンロードした電子ファイルデータで確実に確認し、その確認結果を監督員に提出するものとする。

正

31

正 誤 表

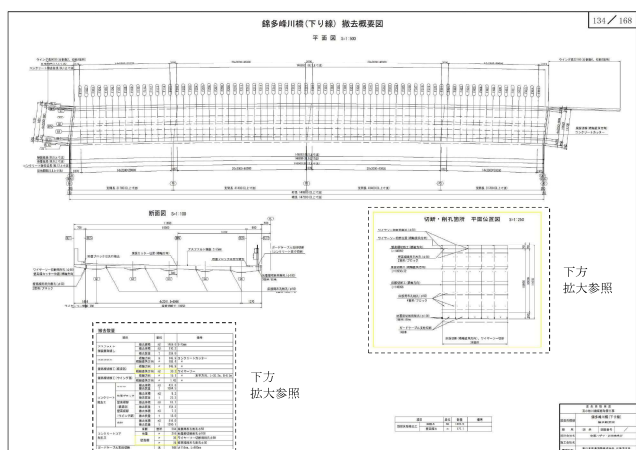
工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

对象

設計図
錦多峰川橋(下り線)
撤去概要図

(134/168)

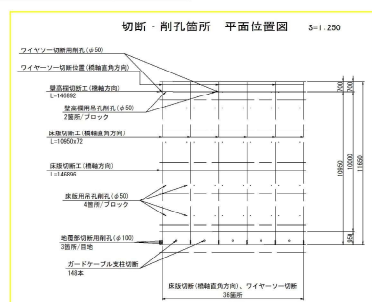
誤



下方
拡大参照

下方
扩大参照

| 排出数量 | | | | |
|--------------|-------|----------------|--------|-------------------|
| | 項目 | 単位 | 数量 | 備考 |
| アスファルト | 運搬重量 | m ² | 1468.0 | 175mm |
| | 排水重量 | m ² | 119.2 | |
| 舗装排水処理 | 排水重量 | t | 259.0 | |
| | 処理能力 | m | 149.3 | マンホールマンリッパ |
| 道路修繕工 | 掘削能力 | m ³ | 388.0 | |
| | 埋戻し能力 | m ³ | 4.0 | |
| 管工事(埋設・掘削) | 掘削能力 | m ² | 30.2 | ワイヤロープ |
| 築造管工事(ランニング) | 掘削能力 | m ² | 15.1 | 水平方向、L=0.9、D=0.5m |
| | 埋戻し能力 | m ³ | 45.7 | |
| 音遮蔽 | 掘削重量 | t | 104.3 | |
| | 埋戻し重量 | m ³ | 9.9 | |
| コンクリート | 掘削重量 | m ³ | 9.9 | |
| | 埋戻し重量 | t | 23.3 | |
| 掘削工 | 掘削重量 | m ³ | 61.7 | |
| | (埋戻し) | m ³ | 154.3 | |
| 掘削工 | 掘削重量 | m ³ | 51.6 | |
| | (埋戻し) | m ³ | 14.8 | |
| 合計 | 掘削重量 | t | 226.1 | |
| | 埋戻し重量 | t | 129.1 | |
| コンクリート | 重量 | kg | 640 | 重量測定(重量差) |
| | 重量 | t | 2.6 | 重量測定(重量差) 0.00 |
| 排水工 | 重量 | m | 38 | ワイヤロープ(重量差) 0.00 |
| | 重量 | m | 34 | 重量測定(重量差) 0.00 |



| 正 | 誤 | 表 |
|-----|-----|-----|
| 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 |
| 31 | 32 | 33 |
| 34 | 35 | 36 |
| 37 | 38 | 39 |
| 40 | 41 | 42 |
| 43 | 44 | 45 |
| 46 | 47 | 48 |
| 49 | 50 | 51 |
| 52 | 53 | 54 |
| 55 | 56 | 57 |
| 58 | 59 | 60 |
| 61 | 62 | 63 |
| 64 | 65 | 66 |
| 67 | 68 | 69 |
| 70 | 71 | 72 |
| 73 | 74 | 75 |
| 76 | 77 | 78 |
| 79 | 80 | 81 |
| 82 | 83 | 84 |
| 85 | 86 | 87 |
| 88 | 89 | 90 |
| 91 | 92 | 93 |
| 94 | 95 | 96 |
| 97 | 98 | 99 |
| 100 | 101 | 102 |
| 103 | 104 | 105 |
| 106 | 107 | 108 |
| 109 | 110 | 111 |
| 112 | 113 | 114 |
| 115 | 116 | 117 |
| 118 | 119 | 120 |
| 121 | 122 | 123 |
| 124 | 125 | 126 |
| 127 | 128 | 129 |
| 130 | 131 | 132 |
| 133 | 134 | 135 |
| 136 | 137 | 138 |
| 139 | 140 | 141 |
| 142 | 143 | 144 |
| 145 | 146 | 147 |
| 148 | 149 | 150 |
| 151 | 152 | 153 |
| 154 | 155 | 156 |
| 157 | 158 | 159 |
| 160 | 161 | 162 |
| 163 | 164 | 165 |
| 166 | 167 | 168 |
| 169 | 170 | 171 |
| 172 | 173 | 174 |
| 175 | 176 | 177 |
| 178 | 179 | 180 |
| 181 | 182 | 183 |
| 184 | 185 | 186 |
| 187 | 188 | 189 |
| 190 | 191 | 192 |
| 193 | 194 | 195 |
| 196 | 197 | 198 |
| 199 | 200 | 201 |
| 202 | 203 | 204 |
| 205 | 206 | 207 |
| 208 | 209 | 210 |
| 211 | 212 | 213 |
| 214 | 215 | 216 |
| 217 | 218 | 219 |
| 220 | 221 | 222 |
| 223 | 224 | 225 |
| 226 | 227 | 228 |
| 229 | 230 | 231 |
| 232 | 233 | 234 |
| 235 | 236 | 237 |
| 238 | 239 | 240 |
| 241 | 242 | 243 |
| 244 | 245 | 246 |
| 247 | 248 | 249 |
| 250 | 251 | 252 |
| 253 | 254 | 255 |
| 256 | 257 | 258 |
| 259 | 260 | 261 |
| 262 | 263 | 264 |
| 265 | 266 | 267 |
| 268 | 269 | 270 |
| 271 | 272 | 273 |
| 274 | 275 | 276 |
| 277 | 278 | 279 |
| 280 | 281 | 282 |
| 283 | 284 | 285 |
| 286 | 287 | 288 |
| 289 | 290 | 291 |
| 292 | 293 | 294 |
| 295 | 296 | 297 |
| 298 | 299 | 300 |
| 301 | 302 | 303 |
| 304 | 305 | 306 |
| 307 | 308 | 309 |
| 310 | 311 | 312 |
| 313 | 314 | 315 |
| 316 | 317 | 318 |
| 319 | 320 | 321 |
| 322 | 323 | 324 |
| 325 | 326 | 327 |
| 328 | 329 | 330 |
| 331 | 332 | 333 |
| 334 | 335 | 336 |
| 337 | 338 | 339 |
| 340 | 341 | 342 |
| 343 | 344 | 345 |
| 346 | 347 | 348 |
| 349 | 350 | 351 |
| 352 | 353 | 354 |
| 355 | 356 | 357 |
| 358 | 359 | 360 |
| 361 | 362 | 363 |
| 364 | 365 | 366 |
| 367 | | |

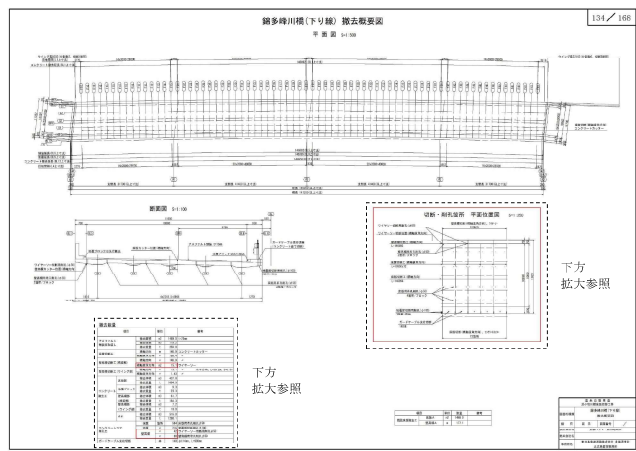
工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

对象

設計図
錦多峰川橋(下り線)
撤去概要図

(134/168)

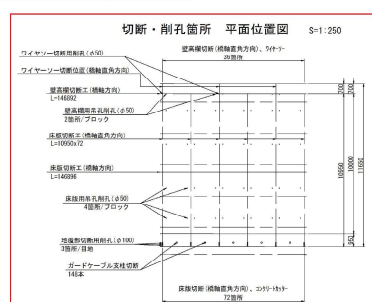
正



下方
拡大参照

下方
挖大参照

| 振出数量 | | 単位 | 備考 |
|------------------|------|----|--------------------|
| マフメント 鉄線付直差し | 振出数量 | kg | 1480 0.77mm |
| | 振出数量 | kg | 112.2 1.0mm |
| 炭素鋼板加工 | 振出重量 | t | 259.0 |
| | 振出材高 | mm | 140.5 コシノリカッパ |
| 炭素鋼板加工(曲げ加工) | 振出重量 | t | 780.0 |
| | 振出材高 | mm | 140.5 |
| 炭素鋼板加工(ウイング付) | 振出重量 | kg | 15.7 ワイヤーメッシュ |
| | 振出材高 | mm | 151 |
| 鉄線巻 | 振出重量 | kg | 457.8 |
| | 振出重量 | t | 1094.5 |
| コンクリート 養生板 | 振出数量 | 枚 | 93.0 |
| | 振出重量 | kg | 23.2 |
| (積立型) | 振出数量 | kg | 61.7 |
| | 振出重量 | t | 154.2 |
| (ウイング付) | 振出重量 | t | 1.7 |
| | 振出重量 | t | 18.0 |
| 合計 | 振出重量 | t | 616.6 |
| コンクリートコ アスリート | 振出重量 | t | 2901 |
| | 振出重量 | kg | 650 振出重量 6.5mmφ 50 |
| コンクリートコア スリート | 振出重量 | kg | 650 振出重量 6.5mmφ 50 |
| | 振出重量 | kg | 650 振出重量 6.5mmφ 50 |
| コンクリートコア スリート | 振出重量 | kg | 650 振出重量 6.5mmφ 50 |



正 誤 表

工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

対象

誤

設計図

錦多峰川橋(上り線)

撤去概要図

(135/168)

錦多峰川橋(上り線) 撤去概要図

全長 541.98

断面図 S=1:100

切断・削孔箇所 平面位置図 S=1:250

下方
拡大参照

下方
拡大参照

| 項目 | 単位 | 数量 | 備考 |
|------------|----|--------|------------------|
| アスファルト | ㎡ | 1469.0 | 1:75mm |
| 鋼筋コンクリート | ㎡ | 110.2 | |
| 鋼筋切断工 | ㎡ | 259.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146.9 | コンクリートカッター |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 788.4 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146.9 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 23.9 | ワイヤーソー |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 15.1 | 水平方向、L=30、B=0.5m |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1.42 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 438.6 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1095.5 | |
| コンクリート | ㎡ | 9.3 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 23.3 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 60.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 152.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 7.2 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 18.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 515.9 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1289.8 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 584 | 鋼筋切断機、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 216 | 鋼筋切断機、φ100 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 36 | ワイヤーソー、切断用鋼線、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 16 | 鋼筋切断機、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146 | φ114mm、L=400mm |

撤去数量

| 項目 | 単位 | 数量 | 備考 |
|------------|----|--------|------------------|
| アスファルト | ㎡ | 1469.0 | 1:75mm |
| 鋼筋コンクリート | ㎡ | 110.2 | |
| 鋼筋切断工 | ㎡ | 259.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146.9 | コンクリートカッター |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 788.4 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146.9 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 23.9 | ワイヤーソー |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 15.1 | 水平方向、L=30、B=0.5m |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1.42 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 438.6 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1095.5 | |
| コンクリート | ㎡ | 9.3 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 23.3 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 60.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 152.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 7.2 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 18.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 515.9 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1289.8 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 584 | 鋼筋切断機、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 216 | 鋼筋切断機、φ100 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 36 | ワイヤーソー、切断用鋼線、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 16 | 鋼筋切断機、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146 | φ114mm、L=400mm |

切断・削孔箇所 平面位置図 S=1:250

ボーアホール支持
146.9

地盤掘削箇所(φ100)
3箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(φ50)
2箇所、各10m

鋼筋切断機(φ100)
1箇所、各10m

鋼筋切断機(

正 誤 表

工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

対象

設計図

錦多峰川橋(上り線)

撤去概要図

(135/168)

正

錦多峰川橋(上り線) 撤去概要図

断面図 S=1:100

数量表

| 項目 | 単位 | 数量 | 備考 |
|------------|----|--------|------------------|
| アスファルト | ㎡ | 1469.0 | 1:75mm |
| 鋼筋切断工 | ㎡ | 110.2 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 259.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146.9 | コンクリートカッター |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 788.4 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146.9 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 23.9 | ワイヤーソー |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 15.1 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1.42 | 水平方向、L=30、B=0.5m |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 438.6 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1095.5 | |
| コンクリート | ㎡ | 9.3 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 23.3 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 60.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 152.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 7.2 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 18.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 515.9 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1289.8 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 584 | 鋼筋切断機、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 216 | 鋼筋切断機、φ100 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 36 | ワイヤーソー、切断用鋼線、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 16 | 鋼筋切断機、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146 | φ114mm、L=400mm |

切断・削孔箇所 平面位置図 S=1:250

| 撤去数量 | | | |
|-----------------|----|--------|------------------|
| 項目 | 単位 | 数量 | 備考 |
| アスファルト 舗装撤去量 | ㎡ | 1469.0 | 1:75mm |
| 鋼筋切断工 | ㎡ | 110.2 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 259.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146.9 | コンクリートカッター |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 788.4 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146.9 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 23.9 | ワイヤーソー |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 15.1 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1.42 | 水平方向、L=30、B=0.5m |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 438.6 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1095.5 | |
| コンクリート | ㎡ | 9.3 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 23.3 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 60.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 152.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 7.2 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 18.0 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 515.9 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 1289.8 | |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 584 | 鋼筋切断機、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 216 | 鋼筋切断機、φ100 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 36 | ワイヤーソー、切断用鋼線、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 16 | 鋼筋切断機、φ50 |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146 | φ114mm、L=400mm |
| 鋼筋切断工(鋼筋部) | ㎡ | 146 | φ114mm、L=400mm |

切断・削孔箇所 平面位置図 S=1:250

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (φ100)

鋼筋切断工(鋼筋部) (

正 誤 表

工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

对象

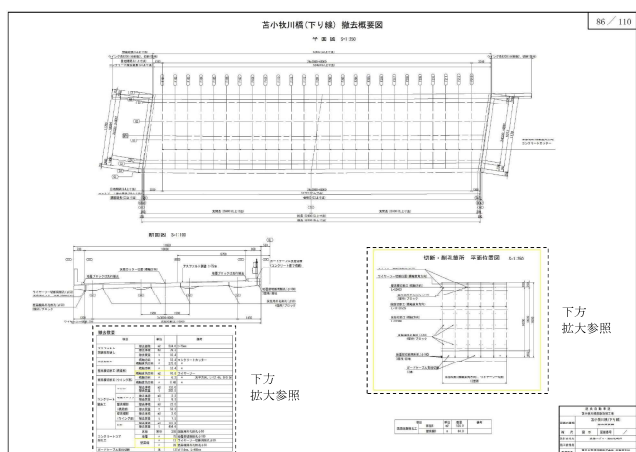
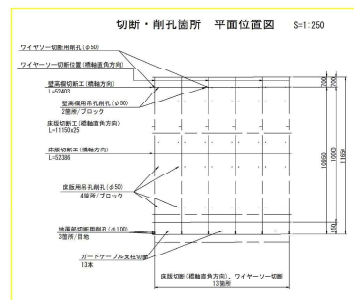
設計図

設計図
苦小牧川橋(下り線)

撤去概要圖

(86/110)

誤

[illegible]

| 正 | 誤 | 表 |
|-----|-----|-----|
| 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 |
| 31 | 32 | 33 |
| 34 | 35 | 36 |
| 37 | 38 | 39 |
| 40 | 41 | 42 |
| 43 | 44 | 45 |
| 46 | 47 | 48 |
| 49 | 50 | 51 |
| 52 | 53 | 54 |
| 55 | 56 | 57 |
| 58 | 59 | 60 |
| 61 | 62 | 63 |
| 64 | 65 | 66 |
| 67 | 68 | 69 |
| 70 | 71 | 72 |
| 73 | 74 | 75 |
| 76 | 77 | 78 |
| 79 | 80 | 81 |
| 82 | 83 | 84 |
| 85 | 86 | 87 |
| 88 | 89 | 90 |
| 91 | 92 | 93 |
| 94 | 95 | 96 |
| 97 | 98 | 99 |
| 100 | 101 | 102 |
| 103 | 104 | 105 |
| 106 | 107 | 108 |
| 109 | 110 | 111 |
| 112 | 113 | 114 |
| 115 | 116 | 117 |
| 118 | 119 | 120 |
| 121 | 122 | 123 |
| 124 | 125 | 126 |
| 127 | 128 | 129 |
| 130 | 131 | 132 |
| 133 | 134 | 135 |
| 136 | 137 | 138 |
| 139 | 140 | 141 |
| 142 | 143 | 144 |
| 145 | 146 | 147 |
| 148 | 149 | 150 |
| 151 | 152 | 153 |
| 154 | 155 | 156 |
| 157 | 158 | 159 |
| 160 | 161 | 162 |
| 163 | 164 | 165 |
| 166 | 167 | 168 |
| 169 | 170 | 171 |
| 172 | 173 | 174 |
| 175 | 176 | 177 |
| 178 | 179 | 180 |
| 181 | 182 | 183 |
| 184 | 185 | 186 |
| 187 | 188 | 189 |
| 190 | 191 | 192 |
| 193 | 194 | 195 |
| 196 | 197 | 198 |
| 199 | 200 | 201 |
| 202 | 203 | 204 |
| 205 | 206 | 207 |
| 208 | 209 | 210 |
| 211 | 212 | 213 |
| 214 | 215 | 216 |
| 217 | 218 | 219 |
| 220 | 221 | 222 |
| 223 | 224 | 225 |
| 226 | 227 | 228 |
| 229 | 230 | 231 |
| 232 | 233 | 234 |
| 235 | 236 | 237 |
| 238 | 239 | 240 |
| 241 | 242 | 243 |
| 244 | 245 | 246 |
| 247 | 248 | 249 |
| 250 | 251 | 252 |
| 253 | 254 | 255 |
| 256 | 257 | 258 |
| 259 | 260 | 261 |
| 262 | 263 | 264 |
| 265 | 266 | 267 |
| 268 | 269 | 270 |
| 271 | 272 | 273 |
| 274 | 275 | 276 |
| 277 | 278 | 279 |
| 280 | 281 | 282 |
| 283 | 284 | 285 |
| 286 | 287 | 288 |
| 289 | 290 | 291 |
| 292 | 293 | 294 |
| 295 | 296 | 297 |
| 298 | 299 | 300 |
| 301 | 302 | 303 |
| 304 | 305 | 306 |
| 307 | 308 | 309 |
| 310 | 311 | 312 |
| 313 | 314 | 315 |
| 316 | 317 | 318 |
| 319 | 320 | 321 |
| 322 | 323 | 324 |
| 325 | 326 | 327 |
| 328 | 329 | 330 |
| 331 | 332 | 333 |
| 334 | 335 | 336 |
| 337 | 338 | 339 |
| 340 | 341 | 342 |
| 343 | 344 | 345 |
| 346 | 347 | 348 |
| 349 | 350 | 351 |
| 352 | 353 | 354 |
| 355 | 356 | 357 |
| 358 | 359 | 360 |
| 361 | 362 | 363 |
| 364 | 365 | 366 |
| 367 | | |

工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

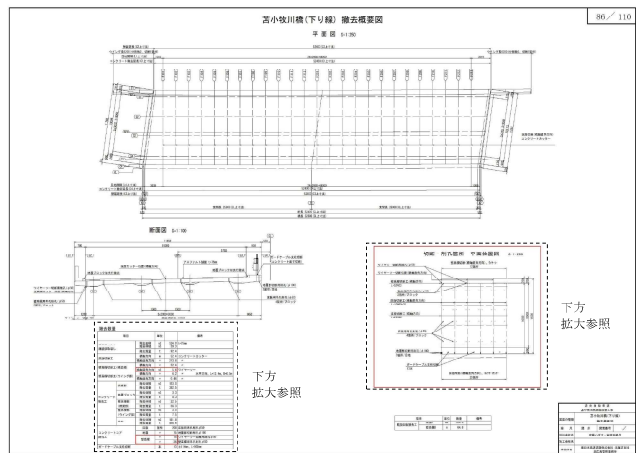
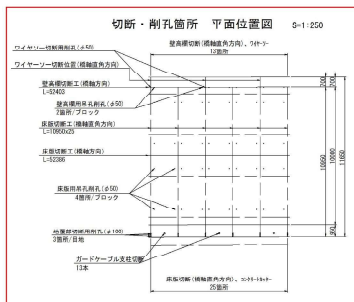
对象

設計図

苦小牧川橋(下り線)

(86/110)

正

[illegible]

工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

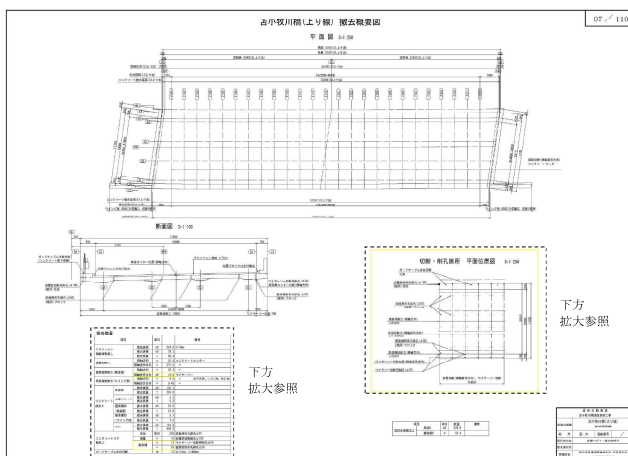
工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

| |
|----|
| 对象 |
|----|

設計図
苦小牧川橋(上り線)
撤去概要図

(87/110)

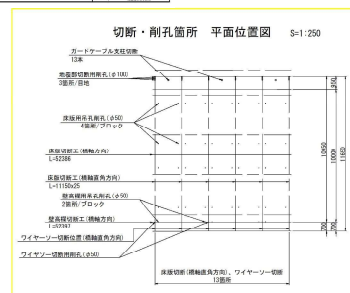
誤



下方
拡大参照

下方
拡大参照

| 搬入数量 | | 項目 | 単位 | 備考 |
|---------------|-------|----------------|-------|--------------------|
| アスファルト | 除去体積 | m ³ | 524.9 | 175mm |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 524.9 | |
| 砕石 | 除去体積 | m ³ | 92.4 | コンクリートカラー |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 92.4 | |
| 低圧砂利 | 除去体積 | m ³ | 62.4 | コンクリートカラー |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 62.4 | |
| 型枠用土(既設型枠) | 除去体積 | m ³ | 52.4 | 11.0m |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 52.4 | |
| 低圧砂利(既設型枠) | 除去体積 | m ³ | 10.9 | ワイヤメッシュ |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 10.9 | |
| 低圧砂利(ワイヤメッシュ) | 除去体積 | m ³ | 6.5 | 水平方向: L12.0, B=0.5 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 6.5 | |
| 鉄筋 | 除去体積 | m ³ | 381.3 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 381.3 | |
| コンクリート | 除去体積 | m ³ | 3.3 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 3.3 | |
| 除去土 | 除去体積 | m ³ | 22.8 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 22.8 | |
| 型枠用土 | 除去体積 | m ³ | 57.0 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 57.0 | |
| 型枠用土(ワイヤメッシュ) | 除去体積 | m ³ | 3.1 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 3.1 | |
| 合計 | 除去体積 | m ³ | 181.9 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 181.9 | |
| コンクリート | 除去体積 | m ³ | 46.4 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 46.4 | |
| 鉄筋 | 除去体積 | m ³ | 200 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 200 | |
| 鉄筋 | 除去体積 | m ³ | 7.5 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 7.5 | |
| 鉄筋 | 除去体積 | m ³ | 13.1 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 13.1 | |
| 鉄筋 | 除去体積 | m ³ | 28 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 28 | |
| 鉄筋 | 除去体積 | m ³ | 13.1 | 鉄筋 |
| | 埋戻し体積 | m ³ | 13.1 | |



| 正 | 誤 | 表 |
|-----|-----|-----|
| 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 |
| 31 | 32 | 33 |
| 34 | 35 | 36 |
| 37 | 38 | 39 |
| 40 | 41 | 42 |
| 43 | 44 | 45 |
| 46 | 47 | 48 |
| 49 | 50 | 51 |
| 52 | 53 | 54 |
| 55 | 56 | 57 |
| 58 | 59 | 60 |
| 61 | 62 | 63 |
| 64 | 65 | 66 |
| 67 | 68 | 69 |
| 70 | 71 | 72 |
| 73 | 74 | 75 |
| 76 | 77 | 78 |
| 79 | 80 | 81 |
| 82 | 83 | 84 |
| 85 | 86 | 87 |
| 88 | 89 | 90 |
| 91 | 92 | 93 |
| 94 | 95 | 96 |
| 97 | 98 | 99 |
| 100 | 101 | 102 |
| 103 | 104 | 105 |
| 106 | 107 | 108 |
| 109 | 110 | 111 |
| 112 | 113 | 114 |
| 115 | 116 | 117 |
| 118 | 119 | 120 |
| 121 | 122 | 123 |
| 124 | 125 | 126 |
| 127 | 128 | 129 |
| 130 | 131 | 132 |
| 133 | 134 | 135 |
| 136 | 137 | 138 |
| 139 | 140 | 141 |
| 142 | 143 | 144 |
| 145 | 146 | 147 |
| 148 | 149 | 150 |
| 151 | 152 | 153 |
| 154 | 155 | 156 |
| 157 | 158 | 159 |
| 160 | 161 | 162 |
| 163 | 164 | 165 |
| 166 | 167 | 168 |
| 169 | 170 | 171 |
| 172 | 173 | 174 |
| 175 | 176 | 177 |
| 178 | 179 | 180 |
| 181 | 182 | 183 |
| 184 | 185 | 186 |
| 187 | 188 | 189 |
| 190 | 191 | 192 |
| 193 | 194 | 195 |
| 196 | 197 | 198 |
| 199 | 200 | 201 |
| 202 | 203 | 204 |
| 205 | 206 | 207 |
| 208 | 209 | 210 |
| 211 | 212 | 213 |
| 214 | 215 | 216 |
| 217 | 218 | 219 |
| 220 | 221 | 222 |
| 223 | 224 | 225 |
| 226 | 227 | 228 |
| 229 | 230 | 231 |
| 232 | 233 | 234 |
| 235 | 236 | 237 |
| 238 | 239 | 240 |
| 241 | 242 | 243 |
| 244 | 245 | 246 |
| 247 | 248 | 249 |
| 250 | 251 | 252 |
| 253 | 254 | 255 |
| 256 | 257 | 258 |
| 259 | 260 | 261 |
| 262 | 263 | 264 |
| 265 | 266 | 267 |
| 268 | 269 | 270 |
| 271 | 272 | 273 |
| 274 | 275 | 276 |
| 277 | 278 | 279 |
| 280 | 281 | 282 |
| 283 | 284 | 285 |
| 286 | 287 | 288 |
| 289 | 290 | 291 |
| 292 | 293 | 294 |
| 295 | 296 | 297 |
| 298 | 299 | 300 |
| 301 | 302 | 303 |
| 304 | 305 | 306 |
| 307 | 308 | 309 |
| 310 | 311 | 312 |
| 313 | 314 | 315 |
| 316 | 317 | 318 |
| 319 | 320 | 321 |
| 322 | 323 | 324 |
| 325 | 326 | 327 |
| 328 | 329 | 330 |
| 331 | 332 | 333 |
| 334 | 335 | 336 |
| 337 | 338 | 339 |
| 340 | 341 | 342 |
| 343 | 344 | 345 |
| 346 | 347 | 348 |
| 349 | 350 | 351 |
| 352 | 353 | 354 |
| 355 | 356 | 357 |
| 358 | 359 | 360 |
| 361 | 362 | 363 |
| 364 | 365 | 366 |
| 367 | | |

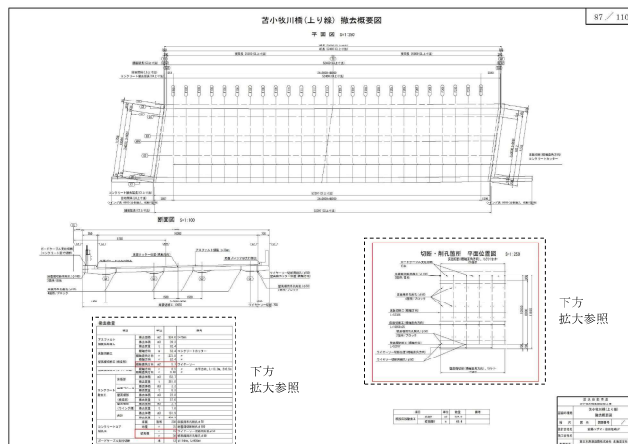
工事等件名)道央自動車道 苫小牧川橋床版取替工事

| | |
|----|--|
| 对象 | |
|----|--|

設計図
 苦小牧川橋(上り線)
 撤去概要図

(87/110)

正



下方
扩大参照

下方
扩大参照

| 撤去数量 | | 単位 | | 備考 |
|------------------|-------------------|----------------|----------------|--------------------|
| 項目 | | | | |
| アスファルト 舗装撤去工事 | 撤去厚さ | m | 524.0 | t=7mm |
| | 撤去面積 | m ² | 40.2 | |
| | 撤去重量 | t | 92.4 | |
| 鉄筋撤去工事 | 鉄筋方向 | m | 52.4 | 33×10mmトラスバー |
| | 鉄筋重量 | m | 273.8 | |
| 型枠撤去工事(橋梁部) | 撤去方向 | m | 37.4 | |
| | 撤去重量 | m | 57.7 | 7号バーナー |
| 道路橋脚部(コンクリート部) | 撤去方向 | m | 6.1 | 水平方向、1+13.0部、B-05 |
| | 撤去重量 | m | 6.1 | |
| 鉄筋部 | 撤去厚さ | m | 301.0 | |
| | 撤去重量 | m | 3.3 | |
| コンクリート部 | 撤去厚さ | m | 152.7 | |
| | 撤去重量 | m | 3.3 | |
| 製氷工 | 製氷庫材 (橋梁部) | 撤去体積 | m ³ | 22.6 |
| | 製氷庫材 | 撤去重量 | t | 57.0 |
| | 製氷庫材 (コンクリート部) | 撤去体積 | m ³ | 3.1 |
| | 製氷庫材 | 撤去重量 | t | 3.1 |
| | 合計 | 撤去体積 | m ³ | 161.2 |
| | 撤去重量 | t | 654.9 | |
| コンクリートコア | 200mm | 撤去重量 | kg | 200 (撤去重量見直し分50) |
| 保冷工 | 保冷材 | 撤去重量 | kg | 100 (撤去重量見直し分50) |
| | 保冷材 | 撤去重量 | kg | 15 (7号バーナー使用箇所分50) |
| | 保冷材 | 撤去重量 | kg | 30 (撤去重量見直し分50) |

